

よ さ の

水 緑 空

笑顔かがやく ふれあいのまち



第37号

2015年

8月10日発行

議会だより

Yosano Town Council
Report



主な記事

- ◎27年度一般会計補正
予算(第1号) 2 P
- ◎5月臨時会 6 P
- ◎審議結果 8 P
- ◎一般質問(13人) 10 P

一般会計補正予算 (第1号)



野田川庁舎本館

問 委託料のなかに監理委託料・庁内ネットワーク改修委託料・業務用端末移設作業委託料の補正が計上されているが、それぞれの委託先はどこになるのか。

企画財政課長 予算を計上しこれから取り組むため、委託先はまだ決まっていない。

問 これから取り組むというのなら良いが、施工委託先と監理委託先を同会社に委託されるのは基本的におかしいと思うが。

企画財政課長 当然施工業者と監理業者が同じ業者ということはあり得ない。

問 何故このことを問うかという、前回他議員の質問のなかで監理委託先が施工業者と同じ会社に委託されていると少し触れられた。その時は明快な答弁もなかったが、今後はしっかりとした監理体制の下で工事が進められるようお願いしたい。

企画財政課長 質問の通り施工業者と監理業者は別の業者であるべきと考える。

機構改革事業委託料

多田正成



経済効果は？

地域振興券の総括を

伊藤幸男

問 消費喚起・生活支援型の事業だ。全町民に徹底しない内に完売。限度額50万円。町民からも不足する。

町長 満の声・疑惑の噂も出ており、全面的な総括を。全面的な総括をする。

6月定例会のようす

6月定例会は、6月5日から6月18日まで、14日間の会期で行なった。

一般会計繰越明許費2件、人事案件7件（教育委員会委員の任命・固定資産評価審査委員会委員の選任・人権擁護委員候補者の推薦）、平成27年度補正予算（一般会計・介護特別会計）、意見書2件（国会における国民的議論の喚起を求める意見書・ヘイトスピーチ等に関する対策を求める意見書）など審議可決した。

一般質問は13人の議員が、それぞれの分野から熱い質問をした。

条例

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について（議案第65号）

子供たちの安全を守れ

和田裕之

問 小規模保育事業所A型及びB型の職員配置基準に、保健師・看護師に加え「准看護師」を保育士とみなすことができるとするものだが、当町には該当施設があるのか。

福祉課長 当町では指定を受けた施設はない。

問 改正は厚労省が省令改正し、保健師又は看護師の確保が困難な地域の実情に鑑みたもので、嘱託医など医療機関との連携体制はこれまでと同様か。

福祉課長 これまでと変わりはしない。

問 子供の成長と発達を保証するためには、充実した保育士配置が重要で、また、疾病や感染症の発生予防などの対応は、看護師の専門性を生かして実施されるということが安心であると考えられる。研修も十分に、子供たちの安全を守ってほしい。

福祉課長 3カ月児を受け入れてとの要望もあるが、低年齢の子供を預かるという機会が増えるという指摘の通り、医療機関との連携、看護師の常駐が重要な要素で望ましい。



子育て支援強化

保育料3子以降無料化

塩見 晋

副 京都府の少子化対策 総合戦略事業として、国の制度以上の部分を町と折半で全額、所得の多い階層は3分の1を減免する制度だが、今年度の財源として地域消費喚起・生活支援型交付金を充てているが、次年度以降はどうなるのか。

福祉課長 次年度のことは未定。一度無償にしたものを有料化にはできない。京都府は国にこの制度を持たせたいと言っているが、不安も感じている。

緊急時電力確保事業

高岡伸明

副 補正額680万円の 内容は、

住民環境課長 当初、太陽光パネルは、わくわくぼの屋根を想定したが、耐震の問題で地上設置になった。軟弱地盤のため、基礎部分の追加費用だ。

副 わくわくぼの選定に 問題があるのでは。

住民環境課長 知遊館も考えたが、耐震基準が厳しくなっている。与謝野町の中央でもあり、避難場所でもあるので、わくわくぼに決めた。

副 パネル設置後、柵の 建設費用として120万円のお金。これは680万円に含まれているのか。

住民環境課長 120万円は当初予算で計上済みである。町の単独事業だ。

副 柵は、電力容量により 必要ないとも聞か。

住民環境課長 駐車場も近く子供たちも通る。安全面からも必要だ。

副 柵の高さは、 1.8mから2mと考えている。



設置予定地

野田川庁舎等改修不要

小牧義昭



残る野田川北庁舎

町長 私の案ではない。それを聞いて一安心。

副 4367万円の庁舎改修 工事費等の実施根拠は。

企画財政課長 期日前投票に使用する部屋がある。

副 玄関から入って2m 足らずにエレベーターもあり2階には大きな会議室等があり実施は可能。野田川町民等が無駄使いをしても良いという人はいないと思う。本館を解体する時検討すれば良い。

企画財政課長 最低限の予算とした。

副 山添町長の発想・企 画・立案か。

町長 野田川町民等が無駄使いをしても良いという人はいないと思う。本館を解体する時検討すれば良い。

住民環境課長 不公平にならないよう精一杯取り組んでいきたい。

あつえ彩菜館進入路

安達種雄

副 地元皆さんの熱意 により今年4月にオープンした、あつえ彩菜館への、国道からの進入が判りにくい。地元以外の利用者は立ち寄ることが困難と思うが、やはり国道側からすぐ入れるようにすることが必要と思う。

農林課長 府の制度のなかで、温江総ぐるみで取り組まれ町もできる限りの支援をしてきた。進入路の問題は町も区長さん施設関係者とも協議してきた。国道沿いでもあり事業費の面からも、すぐには難しいが今後も協議していく。



新設された「あつえ彩菜館」

平成27年度一般会計補正予算（第1号）に対する討論（議案第66号）

反対討論

小牧 義昭

庁舎改修工事は不要

改修費4,367万円は借金（合併特例債）3,370万円、預金取り崩し990万円と無駄使い。期日前投票の場所がなく町民が困るとい論拠に理解できない。会議室も他にあり十分、本館解体目前でその時に検討すべき。本件が「山添町長の発案企画でない」ことが確認できて一安心している。国保料の引上げ、ゴミの有料化等町民負担は益々増加する。財政が厳しいと言いつつ目線は何処に。「町民の為」に生きたお金の使い方を要求する。



「土曜日を活用した教育活動」



専決処分承認

財産区管理委員の選任

(三河内財産区管理委員7名, 下山田財産区管理委員7名)

与謝野町税条例等などの一部改正

- (軽自動車税の税率の特例)
- (町民税に関する経過措置)
- (固定資産税に関する経過措置)
- (特別土地保有税に関する経過措置)
- (番号法改正に伴う改正)
- (ふるさと納税の申告特例)

半島振興対策実施地域における税条例の特例に関する条例の一部改正

介護保険条例の一部改正

国民健康保険条例の一部改正

平成26年度一般会計補正予算(第7号)

- 平成26年度簡易水道特別会計補正予算(第4号)
- 平成26年度下水道特別会計補正予算(第3号)
- 平成26年度介護保険特別会計補正予算(第5号)
- 平成26年度国民健康保険特別会計補正予算(第5号)

国民健康保険税について(平成27年度)

納税義務者は、世帯主になります。世帯主が国民健康保険に加入していても、世帯のなかに国保加入者がおられる場合は、擬制世帯主として納税義務者になります。

国民健康保険税の計算

医療分・後期高齢者支援分・介護分の3つの区分からなり、被保険者の所得割額・資産割額・均等割額を算出の上世帯で合算し、1世帯当たりの平等割額を加えたものになります。

課税限度額の変更

医療費分	14651万円から1652万円に改定
後期分	14165万円から1752万円に改定
介護分	14165万円から16万円に改定



NTTの光工事

KYTネットの危機!

塩見 晋

問 NTTの光ファイバー工事が与謝野町内で進んでいて、昨年の暮れあたりから営業活動が活発化している。今後も、プラン変更が多く出てくるのではと危惧をしている。その影響は。

加悦地域振興課長 NTTはネットと光電話の一体型のセールスで料金も下げています。KYTネットは、1月から4月までで227戸のプランの変更が出ている。



加悦中体育館工事進む

工事費4億円の減額は

安達種雄

問 加悦中の改築工事費約4億円の減額補正が提案されているが。

教育次長 26年度の入札が不調で着工が3カ月おくれた。東日本震災復興事業などの影響で資材の高騰、人材不足等が原因で入札が不調となり、着工が遅れた。

問 最終的に加悦中学校舎は完成が延びるのか。

建設課長 当校舎については予定どおり29年3月完成だが、外構工事は29年の発注となる。

商品券事業を問う

勢旗 毅

問 プレミアム商品券が、発売をされ、即日売り切れの報道がされたが、買えなかった方々から大変な不満が出ている。特に50万円という限度額や、一般は発売当日の折込で知り、役員や事業者は早くから知らされていたことや、8時45分に金融機関で、金をおろしても間に合わないこと等、余りにも配慮が足りないとの声が多いが。

商工観光課長 このような展開になったことは、誠に遺憾でお詫びしたい。50万円の規模も商工会とも意見交換してきたが、他の近隣市町とも大きな開きがあり、もっと踏み込んだ調査が必要であった。消費喚起については、今後検証していきたい。

問 交付金であっても税金であり、金がある人だ

けが優遇されるやり方は問題があるのでは。

町長 全体的な配慮が十分でなかった。意図としては各種商店から幅を広げたいの思いであったが、見込みが甘かったと反省している。



プレミアム20%事業

5月臨時議会

加-ズアツプ

～加悦中学校改築工事～

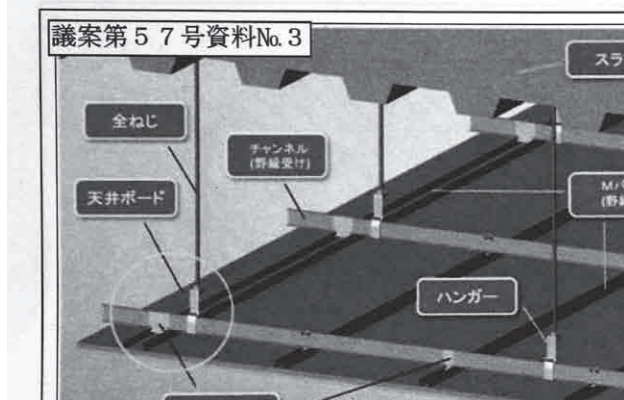
当初請負契約 23億936万2千円

追加工事変更後 請負契約 23億3247万7千円



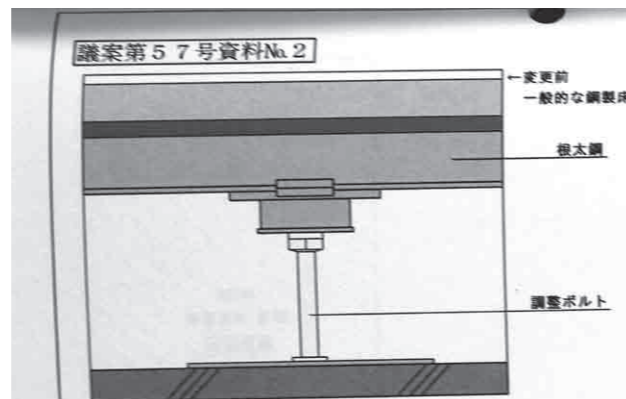
【完成イメージ図】

5月臨時会・請負工事の変更2件 追加額2311万5千円



天井板耐震強化工事
変更前は、一般的な吊天井から変更後は、プレース補強を施し、耐震天井にする。

体育館アリーナ床制振ダンパー変更前は、一般的な鋼製床下地から、変更後は制振ダンパー付鋼製床下地にする。床を支える制振ダンパーにクッションゴムが付される。



人事案件

◇教育委員会委員

岡田 三栄子氏(再任)

◇固定資産評価

審査委員会委員

小西 忠一氏(新任)

藤井 康一氏(再任)

◇人権擁護委員候補者

瀬堂 久雄氏(再任)

増田 明美氏(再任)

大江 明子氏(新任)

大江 良一氏(新任)

一目でわかる審議結果

賛否の分かれた議案

○印は賛成 ×印は反対

(議長は賛否同数の時のみ態度を表明し、議案成否を決定します)

議案	賛成	反対	高岡 伸明	和田 裕之	小牧 義昭	渡邊 貫治	安達 種雄	江原 英樹	伊藤 幸男	藤田 史郎	宮崎 有平	塩見 晋	河邊 新太郎	有吉 正	家城 功	勢旗 毅	多田 正成	今田 博文	
平成27年6月定例会 賛否																			
平成27年度一般会計補正予算(第1号)	13	2	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
国会における憲法議論の推進と国民的議論の喚起を求める意見書	9	6	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	×	-	
平成27年5月臨時会 賛否																			
加悦中学校改築工事請負契約の変更について	14	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

全会一致の議案

議案	結果
家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	全員賛成可決
平成27年度与謝野町介護保険特別会計補正予算(第1号)	全員賛成可決
ヘイトスピーチ等に関する対策を求める意見書	全員賛成可決

一般質問

ここが聞きたい

海山の
青さが中に螺鈿おく
味の裾の岩滝の町
与謝野晶子

「一般質問」は定例会のみ行われるもので、行政全般にわたる議員主導による質問であるが、質問を受ける執行機関も十分に準備が必要なたため事前通告制となっております。「質疑」は提案された議案に対する質疑をすることです。

※発言順に掲載しています。

Q 教育実施計画策定見える化を要求

A 12月定例会を目的に策定し見える化を目指す

問 与謝野町教育理念や教育方針・目標が、教職員や生徒、児童や保護者、地域住民、町民の皆さんは知るすべもなく、与謝野町はどんな人を育てるのか、意識統一がされていないので早期の計画の策定と見える化したものを周知してほしい。

教育長 12月定例会を目的に見える化し、4月には公表を目指す。

英語とIB教育の推進

問 岐阜市の教育は小学校1年生から既に教科として英語があり、授業時間も当町より多い。グローバル人材育成にIBは検討すべきであるが、当町の考えは。

教育長 京都府教育委員会とも調整しながら今後の検討と



小牧 義昭 議員

加悦高魅力の組織化

問 加悦谷高校の存続と方向性や魅力化に向けた取り組みについて京都府教委は、与謝野町教委とも地域住民や高校の先生・OBの方とも協力を惜しまないと言っている。与謝野町教委は先陣を切って取り組むべきでは。

教育長 京都府教委とも調整しながら住民の皆様とも連携し共に協力し合っていきたい。



教育費をアップ

Q 不公平感が残るよさの商品券販売

A 高額な設定で、新たな購入に繋げたい

問 即日完売となり、未購入の方々の不満を町内随所で聞いています。今回の販売方法は、公平性に問題がある。購入限度額50万円では多くの町民に行き渡らない。また販売日も一般住民には事前周知がなかった。対象事業所などは事前営業をしていたようだが。

町長 国の「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」を活用して商工会に補助金を出し、事業運営をお願いした。購入・利用限度額を

問 低くしての日用品のみの購入ではなく、過去の住宅改修助成制度とも重ね合わせ制度設計をした。

町長 予算の説明では「消費刺激・生活支援事業」近隣の市町では限度額を低く設定し、事前周知がされている。商品券の販売人数と平均購入額は。



塩見 晋 議員

問 与謝野町では地域循環型経済を推進している。産業振興会議での議論は。

町長 特にしていない。この事業は利用限度額など様々な反省点があり、商工会にも助言をした。

問 開かれた教科書採択を

現在28年度から使用する中学校の教科書採択が、4月より始まっているが。

教育長 採択協議会には、私と4名の教育委員も委員として入っている。教科書採択後は速やかに議事録を公表する。

Q スポーツ振興による町づくり

A 施設整備は公共施設白書に基づき検討する

問 私達の町は、世界や全国的にも有名な多くのスポーツ選手を出し、大江山登山マラソン大会も続けてきたスポーツが盛んな、誇りの持てる町である。今は東京オリンピックに向けた施設整備の補助制度もあると聞く。町の子どものためにも、町外の多くのスポーツ愛好家の方々にもわが町に来てもらえるような施設整備を今こそ行ない、将来の「新しいまちづくり」に準備すべきでは。①登山マラソンコースの安全対策上の整備を



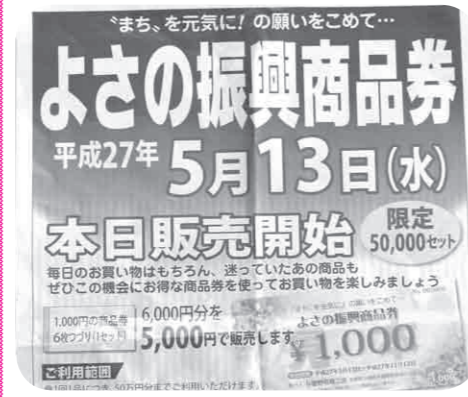
望む 400 Mグラウンド

②10kmの部を公認コースにしては③中学校グラウンドでの多くのクラブ活動の現状をどう思うか④大学や実業団の合宿地にすべきでは⑤以上述べた点からも400m公認グラウンド建設が重要な点だと思ふが。



高岡 伸明 議員

町長 ①荒れている所もあるが、国定公園であり、町が整備することができない②登録費用、陸上競技関係者の増員を考えると大変厳しい③充分でない側面もあるが、現在の中学校では、創意工夫がされている④大学の現状は、夏季は避暑地、冬季は温暖地を選定していると思う⑤広大な土地が必要で、施設整備経費が相当な額になり、財政状況から大変難しい。丹後地域など広域的なスタンスで考えるべきだ。



買えなかった商品券

Q 中山間地制度の交付金返還の免責

A 第4期では取り組み易い方向へ改正



増える休耕地

問 参加農家にも、地域にとつても大事な制度であるが、高齢化が進み不安の声が上がっている。

町長 中山間地等直接支払い制度、多面的機能支払い制度の活用なくして農地を守っていくことは非常に困難。引き続き事業に取り組んでいただく方向で、地域の話し合いをお願いしたい。

農地中間管理機構

問 農地中間管理機構に関する法律では、借り受けた農地が必要な場合は機構が税金で整備し、受け手に貸し出すとある。京都府農地中間管理機構である京都府農地総合支援センターは受け手がある場合だけ借り受ける状況。他の府県の状況は。



有吉 正 議員

町長 農地中間管理事業規程第10条に規定される農用地等の利用条件改善業務の実施基準のなかに、「具体的貸付先が決まっているとき」若しくは「貸付が確実に行われると見込まれるとき」とあるので、これに則ったものと思われる。全国における26年度の利用条件改善業務の実績はない。この農地中間管理事業は、国の新たな農業政策の4本柱の一つとしてスタートした。利用がしやすいよう「農地の受け皿」としての機能の発揮を国・府に要望していく。

Q 廃家対策で安心安全な町づくりを

A 町民の方に空き家管理を充分にお願いしたい



今後の課題

問 平成27年5月26日に、空き家対策推進特別措置法が全面施行された。特定空き家と判断すると解体の行政代執行ができるが。

町長 まず空き家の調査をおこないたい。

問 特定空き家と認定されると固定資産税が6倍、3倍となるが。

総務課長 住宅用地にかかる固定資産税及び都市計画課税標準の特例措置の対象から



渡邊 貫治 議員

除外する。宅地に住宅が建っている場合200㎡以下は6分の1となり、200㎡をこえる住宅用地の場合は3分の1に減額される。特定空き家になると、この減額措置がなくなる。

Q 道の駅と防災機能を問う

A 周辺施設と一体的に



防災拠点を

問 国交省から、重点道の駅候補客の減少などで、地域センター型に転換、農業に特化した「農」の拠点施設にすると言われていたが計画は。現在の町の防災計画では道の駅にその役割は与えていない。道の駅は誰もが知っている場所であり防災拠点とする必要があるのでは。

町長 道の駅は、ドライバー依存型から地域の魅力を感じて、来



勢旗 毅 議員

てもらおう「農」のキーワードを兼ね備えたエリアにしたい。また、道の駅単独でなく近くの公共施設が併せ持つ防災機能を整理しながら防災計画への盛り込みを含めて検討したい。

問 米価の行方が非常に厳しい。これを潜り抜けるにはコメの輸出

Q 50ミリホースで初期消火を安全に

A 将来の消防防災体制を本格的に議論する



住民の使いやすいホースを

問 将来的に人口減少や高齢化により防災体制の弱体化が予想される。消火栓使用の口径65ミリのホースを50ミリに替えることで、非力な女性や高齢者の消火作業が容易になり、少人数での初期消火にも有効と考えるが。

町長 現在、口径65ミリホースが全国的に基本である。50ミリホースに替えると筒先の保持に対する反動力の軽減や重量も軽くなるが、放水量が4割減少する。関係各位と将来の



宮崎 有平 議員

防災体制を議論するなかで検討する。

ちりめん街道の防災は

問 ちりめん街道での防災学習会の内容と市民消火栓の評価は。

教育長 加悦重伝建保存地区のちりめん街道防災学習会は毎年実施しており、昨年度は大窪教授が開発中の「市民消火栓」の放水体験

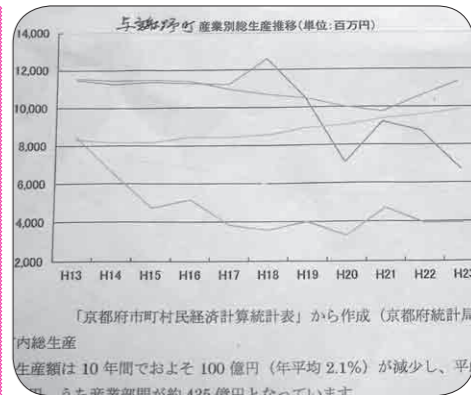
投票率低下の原因は

問 京都府議会議員選挙の投票率が5.74ポイント下がっている。総括と今後の啓発活動は。

選挙管理委員長 投票率の低下は有権者の政治的関心の低下が原因である。選挙の有無にかかわらず啓発活動に努める。

Q 経済成長戦略は町民の理解と協同で

A 「与謝野町ブランド戦略」で方向性を示す



数値目標を明確に

問 町は、27年度の町内総生産の伸びを2%とするものづくりを基本とする新しい与謝野町を築く予算を編成された。以下5項目を中心に経済成長戦略と町民への説明について問う。イ、どの分野において成長を見込むか、数値目標は。ロ、新しい産業創造を町民に説明する時期は。ハ、事業が町民との対話と覚悟のなかから誕生したと言われているが。ニ、27年度産業支援対策を問う。ホ、中小企業振興基本条例の目的と達成施策は。



江原 英樹 議員

町長 産業振興会議と行政を軸に検討を進めてきた「与謝野ブランド戦略」事業について、今後戦略づくり、マネジメント体制の構築を行い、12月初旬に、「与謝野ブランド戦略シンポジウム」において全体像を明らかにしたい。

疾病予防対策は

問 保健学、栄養学、健康教育、感染症予防、環境や汚染対策、食生活の指導など、多岐にわたる一次予防の取り組みについて問う。

町長 健康づくりの三要素は、(運動)(栄養)(休養)。予防対策のために様々な事業を行っている。また、生活習慣病予防の保健指導もしている。近年は、(食育)が重要視され、町の栄養士が町立保育所や幼稚園での食育指導を行っている。

Q 町旗について

A 平成28年3月までに作成する



町旗羽ばたく町へ

問 平成18年に旧3町が合併し、与謝野町となりその頭文字「Y」をデザイン化し、未来に向かって飛躍する町を表現した町章がある。時の流れ、生活環境の変化や祝日改定などにより、国旗掲揚は少なくなってきたと思う。日本の伝統的風習は守りたいものである。その中で3庁舎には毎日国旗と町旗が掲げられている。町旗の意義・認識は。



藤田 史郎 議員

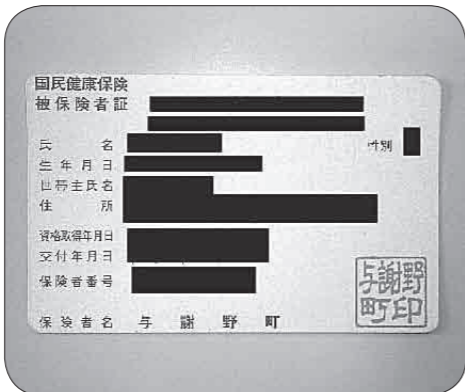
町長 町のシンボルである町章を旗に施し、町旗として掲揚することにより、与謝野町の豊かな恵みである水・緑・空を愛し、守り育み、その自然に囲まれて、笑顔に満ち溢れたふれあいの町にしていこうとの町民の心意気が込められているものと思う。

問 来年は合併10周年記念を迎える。その一環として、与謝野町民の意識の共有・町のシンボル表示として「町旗はばたく町」「町旗推進の町」などで、他市町に先駆け実施すべきである。町旗の作成・配布を。

町長 合併記念日にあたる来年3月1日を目的に作成し、多くの町民に掲揚してもらえよう、購入先を紹介するなど、積極的に広報する。

Q 国保広域化で制度と命を守るのか

A 一つのツールで、広域化だけでは解決できない



広域で保険料が安くなるのか

問 「持続可能な医療保険制度等を構築するための国民健康保険法一部改正法」が可決成立した。大きな柱は、国保の都道府県単位化いわゆる、運営主体を、市町村から都道府県に移し、安定した制度を図るとしているが、国保ができて50年以内の大改悪だ。一番重要なのは、広域化で制度を守り、国民や住民の命を守るかである。高すぎる国保料の第一の要因は、国の



和田 裕之 議員

予算削減にあり、当初から無職・低所得者であり、保険料だけの運営は当然不可能であり、多くを国庫負担で賄うという制度設計でスタートした経過があり、この間、国庫負担を半減させてきた。社会保障としての国の責任は大きく後退している。広域化の議論では、全国知事会の問題意識でも、高

い国保料問題、国の財政負担を求めるものである。小規模だから財政が大変であるというのは、全く逆だと考える。大都市の方が赤字額は多くなる。安定財政では、国の更なる財政支援が必要で、広域化にすれば、国保料は下げられるのか。

町長 少子高齢化の下で、国保を安定的に運営することは現実的に難しい。広域化だけで問題が解決するとは思えないが、法が成立したことで、広域化は避けられない。新たな財政支援もあり、国保料の抑制にはなると思う。

Q 当町観光協会が新体制となったが

A 観光振興の総合窓口の組織強化を図る



新たな観光協会スタート

問 事務局職員の体制と事務局長の契約期間は。

町長 協会職員は従来の2名に今年4月より町職員1名を派遣している。これに外部より招へいの新局長の4人体制で、観光振興の総合窓口として組織強化を図る。積極的に観光地域づくりを進め「地域おこし協力隊」の募集も行う。新局長には「観光地域づくり組織マネージメント支援事業」



安達 種雄 議員

として地域を引率してもらおう。契約期間は1年だが課題解決は難しく年度ごとに判断していく。

問 道の駅のリニューアルはどの様に進めるか。

町長 商工観光課の管理であり、開業20年以上経過し、現状を開くため道の駅を拠点に観光協会も参画しワークショップなどを展開して

問 町のグランドデザインは観光協会が担当か。

町長 第二期産業振興会議からの提言にあるが、今後の観光は地域づくりの仕組みと内発的な発展で地域経済をまわしていく形が必要だ。府北部七市町の「海の京都ブランド観光圏」との連携も必要である。「住んでよし、訪れてよし」の観光地域づくり実現に向け民間人の参画が必要であり、「ブランド」地域確立には「観光地域づくり」のマネージメントができる人材の育成が必要と思う。

お知らせ

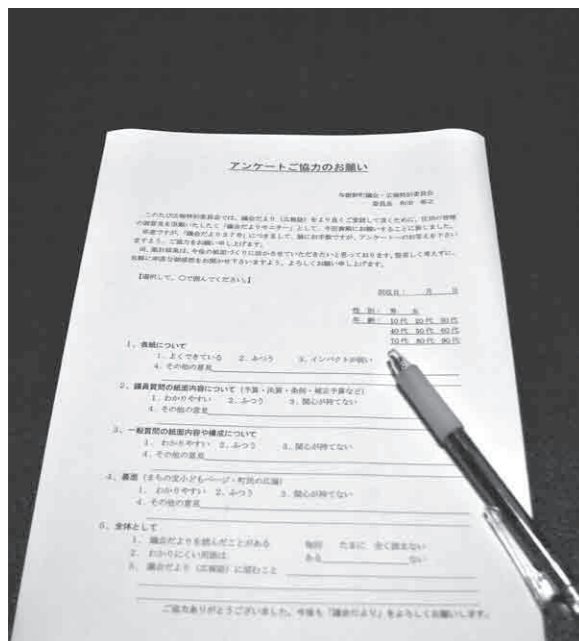
アンケートご協力をお願い

このたび、広報特別委員会では、議会だより(広報誌)をより良くご愛読していただくため、住民の皆様のご意見を頂戴いたしたく、「議会だよりモニター」をお願いすることと致しました。

今回の「議会だより37号」からご依頼することとし、当委員会の委員が住民の皆様へ、無作為にアンケートをお願い(広報委員7人が1人5人をお願いし、計35人の方)することとし、集計結果は、今後の紙面づくりに活かしていきたいと考えています。

お気軽に率直な感想をお聞かせくださればと思っております。アンケート項目以外のご意見などもお聞かせいただければ幸いです。

議会広報特別委員会
委員長 和田 裕之



ご協力よろしく申し上げます。

表紙写真紹介

加悦保育所
~七夕飾りつけ~



勢篠 毅 議員

京都府開庁記念日にあたり地方自治の発展と住民福祉の向上に尽力され功績があり表彰されました。

市町村地域自治功労者の表彰



学ぶ子ども達

Q 子どもは町の宝、学力の底上げを

A 基礎からの復習に力を入れて強化を図る

問 現在の教育には全体の学力の底上げが必要。

教育長 特に応用的分野の理解が得られていない。基礎からの復習に力を入れて強化を図りたい。

問 行政・学校も知恵を出し合い町独自の底上げ強化をお願いしたい。

教育長 連携を図るなかで更に努力を進めたい。

問 いじめの現状は。

Q 戦争法案をどう思うか

A 安保関連法案には反対の立場だ



戦争反対

問 いま安保法案という名の戦争法案が国会で審議中だ。同法案は①多くの憲法学者や元自民幹事長らが違憲としている②違憲性③ベトナムやイラク戦争など数多くの米国の先制攻撃戦争に、唯一の一度も反対したことがない日本政府が、米国の違法な武力行使を反対できるのか④対米従属性

③先の日独伊の戦争が侵略戦争だった、これが戦後の国際社会の土台。それ



伊藤 幸男 議員

を「侵略戦争・誤った戦争」と言えない政権④歴史の逆行性で、8割の国民が決めるなど言っている。首相に戦争する法案を任せて良いのかが問われる。町長の見解は。

町長 安保法案は、歴代内閣が違憲としてきた集団的自衛権の行使を可能にし、憲法9条の解釈を大き



家城 功 議員

教育長 約70件を認識。いずれも解消に向け取り組んでいる。

問 大きな問題に進展するのは小

教育長 さな問題から。普段子どもに子どもが発信する危険信号を受け止める環境づくりに努めたい。

問 愛国心教育とは「国や地域を誇りに感じ、正しい歴史や文化を

く逸脱するもの。これは立憲主義を大きく傷つけることになる。政府は抑止力が強化され、日本のリスクが低減すると言いが、明確な説明がない。米国の引き起こす戦争で、兵站を担う自衛隊が攻撃されたり、敵国と見なされ日本人が海外で危険に晒されるリスクが高まる。憲法をないがしろにした法案は、余りにも疑問が多い。

教育長 現在も様々な授業に取り組んでいる。地域の方との連携も強化し更に進めていきたい。

商品券事業の反省を 今回の取り組みは反省すべき点が多すぎる。一つ一つ分析をし、今後につなげる対策を。

町長 多くの町民にご迷惑を掛けた。様々な検証をし、報告をしていき、今後にかける協賛も進める。

町長 新たなアイデアを出し、より効果的な事業に。前向きに検討する。

意見書

国会における憲法議論の推進と国民的議論の喚起を求める意見書

本国憲法は昭和22年5月3日の施行以来「国民主権」「平和主義」「基本的人権の尊重」の三原則のもとに我が国の発展に重要な役割を果たしてきた。したがってこの三原則は現憲法の根幹をなすものであります。一方現憲法は今日に至るまで、約70年間、一度の改正も行なわれておらず、この間我が国を巡る内外の緒情勢に大きな変化が生じていることを鑑みれば、直面する緒課題から国民の安全を確保し、及び福祉の向上を図るうえで十分な議論が求められるところである。したがって平成19年の国民投票法の成立を受けて、具体的に憲法改正を進めていく場として、憲法審査会が設置され議論が始められている。よって、主権者である国民も幅広く議論をし、その結果が反映されるよう、国民的議論を喚起することを求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成27年6月 京都府与謝野町議会

ヘイトスピーチ等に関する対策を求める意見書

近年一部の国や民族あるいは特定の国籍の外国人を排斥する差別的言動（ヘイトスピーチ）が社会的関心を集めています。最近では、京都地方裁判所及び大阪高等裁判所において行われた、特定の民族・国籍の外国人に対する発言に関係する事件について、違法性を認めた判決を最高裁判所が認める判決を下しました。2020年には、東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されますが、ヘイトスピーチを放置することは、国際社会におけるわが国への信頼を失うことにもなりかねません。今後、さらに人権啓発を進め、人権を守る文化を尊重し、人々が公平で平等に安心して生活できる環境を充実発展させることが望まれます。よって、国においては、表現の自由に十分配慮し、ヘイトスピーチ対策の強化策を速やかに検討し実施することを強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成27年6月 京都府与謝野町議会

要望書

二級河川野田川等の魚道整備、啓発看板設置要望

与謝野町を南北に貫流する野田川に、近年鮭の遡上が確認されています。上流部では大きな段差があり、遡上できない環境にあります。自然環境の保全・再生に配慮した整備と環境学習の場として、地域住民と連携しながらの安全利用できる河川空間づくりが求められています。また、河川へのポイ捨てが後を絶たない状況でもあり、次の事項について整備されるよう要望します。

- 一 魚が上がるような段差を解消する工作物の設置による魚道整備を促進すること。
- 二 野田川等に河川へのゴミ捨て防止啓発看板の設置をすること。

◎要望活動の報告

- 一 実施日 平成27年6月10日（水）午後3時30分
- 二 要望先 京都府丹後土木事務所 小出美次所長
- 三 要望者 与謝野町議会 今田博文議長

◎内容

今田議長が小出所長に「要望書」を提出し、要望事項の説明と意見交換を行った。

小出所長からは、現在野田川上流域は河川改修工事をしており、来年度以降、魚道整備を計画として位置づけ、3カ所ある段差を解消する工事を順次施工することの方針が示された。また、ゴミ捨て防止看板は、河川改修工事と併せて設置を検討することを示された。

◎同席

塩見産業建設環境常任委員長
西原正樹建設課長・奥野稔議会事務局

組合議会報告

宮津・与謝環境組合議会

◎広域ゴミ処理施設整備に係わる進捗状況

（地元建設同意等の状況）
宮津市須津地区（3月19日）、与謝野町石川区（3月20日）に同意。

◎都市計画決定に係わる状況

都市計画審議会が、宮津市（3月23日）与謝野町（3月25日）で開催され、何れも承認。同じく京都府も（3月30日）に同意。

◎都市計画決定の告示

宮津市及び与謝野町、双方（4月6日）に告示。

◎用地の取得状況

用地買取単価は、土地鑑定評価に基づき現況も考慮しながら、基本単価を設定の上、関係地権者の方へ単価設定等の考え方を説明し協議、調整を経て売買契約の締結を行い、所有権の移転登記を行う。

◎ゴミ処理施設用地に係わる財産の取得

取得面積 1万6520.26㎡（実測面積）
地権者 17名

◎DBO事業者の選定

プラントメーカー（9社中2社）から（3月23日）に見積を受け（4月3日）に事業者選定委員会を開催、見積内容の検討の結果、施設建設費、管理運営費とも現在の経済情勢の影響もあり、大変高い見積りとなったため、仕様内容を改訂の上、再見積を依頼した。7月下旬ごろ業者選定委員会が開催され協議、再検討予定。

◎（議案第7号）

一般会計補正（第1号）歳入歳出予算にそれぞれ2億2万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ2億4169万6千円となりました。

主要内容、歳入について

（宮津市の分担金 8709万円）
（伊根町の分担金 1052万円）
（与謝野町の分担金 1億240万円）

次に歳出について

（用地買取に係わる旅費、手数料）	1932万円	25万円
（造成工事施工監理業務委託料）	45万円	
（用地買取業務用公用車のリース料）	1億1000万円	
（敷地造成に係わる工事費）	5000万円	
（用地買取費）	2000万円	
（用地補償費）	2000万円	

歳出補正2億2万1千円、組合議会では全員賛成で承認、早速用地買取に取り組まれるものと考えますが、用地買取がスムーズに進めばと願うものであります。以上簡単ですが環境組合議会の報告と致します。

報告者 多田正成

与謝野町宮津市中学校組合

平成27年3月3日岩滝庁舎大会議室で定例会開催

議案第1号 専決処分 中学校組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 賛成 全員

議案第2号 中学校組合いじめ防止対策推進委員会等条例の制定について 賛成 全員

議案第3号 中学校組合特別職の職員の報酬及び費用弁償条例の一部改正について 賛成 全員

委員会報告

総務文教厚生常任委員会

加悦中学校の進捗状況

5月18日(月)、現在建設中の加悦中学校の現場にて進捗状況の説明を受ける。

現在は体育館の建設中で、一階一部天井部の工法変更及び二階アリーナの床下の部品の変更についての説明を聞く。更に学校裏側の防護壁の見学をする。工事は少し遅れ気味ではあるが、工期に間に合う予定であるとのこと。

町消防委員との懇談

5月18日(月)、町消防委員と常任委員会との懇談会を実施。双方より現状報告の後、各消防委員より、課題や問題についての意見を聴取させていただく。消防団を取り巻く環境や団員確保の現状、地域防災のあり方等、多くの課題を互いに認識ができた。今後の委員会でも共有できた問題や課題について協議を深めていきたい。また、当町でも死亡火災を含め大きな火災が発生している。火の用心に心掛けて頂きたい。

報告者 家城功



まちの宝

子どもページ 石川小学校 の紹介

本校では、自ら学び、自分の思いや考えを豊かに表現する児童の育成を図るために、読書活動を大切にしています。

朝読書の時間には、一人でじっくりと読書するだけでなく、学校・保護者・地域が協力して「読み聞かせ」や「ブックトーク」を行っています。

「総合的な学習の時間」「生活科」などの学習では、毎年、地域のゲストティーチャーにお世話になり、「畑づくり」「米作り」を教わったり、「田植え」や「石川うどん」などの体験をさせていただいたりする中で、郷土石川の素晴らしさを学び、石川を愛する心を育てていきたいと思っています。

また、昨年度は丹後地方に在住の画家の方や、地域の食材を活かした料理を作っておられるシェフの方に、今年度はガラス工芸の先生に来ていただき、本物の芸術に触れることができました。

このように様々な学習を通して子どもたちの力を伸ばしていきます。



町民の広場

与謝野町の未来につながるオリジナルアイデアを募集します！！たとえば、「1人目から子供の保育料を無料にしてほしい」や「与謝野町の特産品を開発したい」などというものから、「与謝野町だからこそ可能な具体的なアイデアまで何でも結構です。町民の皆さんからの様々な建設的なアイデアやご意見をお待ちしております。私たちの住む与謝野町をより明るい、活気のある未来へとつなげましょう。

● アイデア・意見

育休中は上の子が3歳になっていても、2歳児クラスに在園の場合は、保育園を退園しなければいけないが、退園しなくてもいいようにしてほしい。

● なんのために

育休中とはいえ、出産後の体調も出産前の様に戻らず、赤ちゃんとの時間・食事、上の子との時間に限りがあり、上の子の活動量が減り、母親も精神的に余裕がなくなることもあるため。

● なぜ

少子化が社会の根幹を揺るがす危機的状況といわれるなかで、今この時代に子供を産み育てる人の気持ちを理解しないと、どんどん状況は悪くなると思います。

● どんな未来が描けるか

安心して子供を産み育てられ、より生活しやすくなる。

● 投稿者氏名 …… 30代女性



※お寄せいただきましたアイデア・意見については、町づくりの参考にさせていただきます。

写真募集

編集後記

▼どんよりとした梅雨前線にもめげず、町民の皆様により深く議会活動を理解していただけるよう、編集作業に没頭しました。▼新しい取り組みとして「議会だより」をもっと分かりやすく、読みやすい紙面にするため、アンケートを実施することにしました。▼皆様の感じたことが聞きたいです。▼ご協力をよろしくお願い申し上げます。（記 宮崎）

議会だよりの表紙に掲載する「写真」を募集しています。掲載の選者は広報委員会で決定します。詳細は、議会事務局までお願いします！

編集

発行責任者
議長 今田 博文

委員長 和田 裕之
副委員長 小牧 義昭
委員 高岡 仲明
藤田 史郎
宮崎 有平
河邊 新太郎
多田 正成